

## 令和6年度 東京都立町田の丘学園 学校経営計画

本校は、肢体不自由教育部門及び知的障害教育部門に小学部・中学部・高等部が設置されている特別支援学校である。保護者や地域、関係機関と連携し、児童・生徒一人一人に応じた両教育部門における専門性の高い指導を行うことで、児童・生徒の能力や可能性を最大限に伸長する。

そして、東京都の教育目標、本校の教育目標及び東京都特別支援教育推進計画（第二期）の基本理念である「共生社会の実現に向け、障害のある幼児・児童・生徒の自立を目指し、一人一人の能力を最大限に伸長して、社会参加・貢献できる人間を育成」を具現化させる学校を目指す。

### 1 目指す学校像

- (1) 児童・生徒の人権を尊重するとともに、安心して主体的に学習できる学校
- (2) 保護者・地域のニーズに的確に応え、地域に貢献できる学校
- (3) 教職員一人一人が自分の力を発揮でき、矜持をもてる学校

### 2 まちおかビジョン

- (1) 仲間を大切にし、思いやりと規範意識のある児童・生徒の育成
- (2) 自立を目指し、社会参加しようとする児童・生徒の育成
- (3) 主体的に考え行動し、豊かな個性をもつ児童・生徒の育成

### 3 学校教育目標

－ひとりひとりの子どもに生きる力を育てるために－

- (1) じょうぶな体と明るい心を育てる。
- (2) 日常生活や社会生活に必要な基礎的習慣や態度を育てる。
- (3) すすんで遊び、学び、働く力を育てる。
- (4) 友達と仲良く協力し合う心を育てる。
- (5) 自分の考えや気持ちを伝え合う力を育てる。

### 4 中期目標と方策

- (1) 人権尊重の精神に基づく教育活動の推進
  - ア いじめや体罰、不適切な指導等のない人権に配慮した教育の徹底と早期発見・早期対応・未然防止に関する組織的な取組の充実
  - イ 教育活動全体を通じた道徳教育の推進及びSOSの出し方に関する教育の実施
  - ウ 児童・生徒の心情や生活年齢等に配慮し、人権を尊重する教育活動の推進
- (2) 特色ある教育活動の充実及び児童・生徒の学びの確実な保障
  - ア 各教科指導及び各教科等を合わせた指導（英語の学習含む）の充実
  - イ 両教育部門が連携した研究活動等による各教科及び自立活動等の指導の充実
  - ウ 各学部における一貫したキャリア教育の推進
- (3) 安全・安心な学習環境の整備及び地域と連携した防災対策等の強化
  - ア 実際を想定した避難訓練や宿泊防災訓練等の実施と学校全体の防災意識及び対応力の向上
  - イ 両校舎の定期的な安全点検による施設・設備の適切な維持・管理
  - ウ 防災・防犯・事故等の未然防止に関する指導の充実
- (4) 地域に開かれた教育の展開及び特別支援教育に関する理解推進
  - ア 地域関係機関（教育・福祉・労働・医療等）及び企業との連携促進
  - イ 町田市教育委員会と連携した副籍制度、交流及び共同学習、教員の専門性向上を図る取組の充実
  - ウ エリア内の小学校・中学校及び都立高等学校への支援の強化

- (5) 新校舎本格使用に係る円滑な教育環境整備と業務遂行
  - ア 工事期間中の安全点検徹底及び山崎校舎不要物品の計画的な廃棄
  - イ 校舎統合に向けたB小中の円滑な教育活動実施の対応
  - ウ 校舎統合に向けた適切な組織改編と役割分担
- (6) 学校における働き方改革の推進
  - ア 業務の効率化や職場環境の整備等の促進
  - イ 管理職による全教職員の健康管理の徹底
  - ウ 管理職による教職員の年休取得及び在勤時間の把握による超過勤務状況の改善

## 5 今年度の重点目標

- (1) 人権尊重の精神に基づく教育活動の推進
- (2) 児童・生徒の健康・安全を最優先にした教育活動の充実
- (3) タブレット端末、デジタル教材の一層の活用と情報発信及び管理の徹底
- (4) 令和6年度2学期に向けたB小・中学部の円滑な教育活動実施の対応
- (5) 自立活動を基盤とした各教科指導の充実
- (6) 働き方改革の一層の促進

## 6 今年度の取組目標と具体的方策

### (1) 人権を尊重した教育の徹底

番号	取組目標と具体的方策	数値目標等
①	体罰及び不適切な指導の根絶及び、いじめ防止の徹底	体罰0、いじめ0
②	個人情報の適正な管理の徹底	個人情報事故0
③	人権と生活年齢に配慮した呼称及び丁寧な言葉遣いの徹底	満足度95%以上
④	道徳教育の視点を明確に位置付けた指導の推進	重大事故0
⑤	ハラスメント防止	ハラスメント0
⑥	人権に関する定期的な研修の実施	3回/年

### (2) 教育課程と学習指導（自立活動を含む）の充実

①	各教科指導及び各教科等を合わせた指導（英語の学習含む）の充実	満足度95%以上
②	個に即した個別指導計画作成（自立活動流れ図含む）と指導の充実	満足度95%以上
③	個に応じた教材・教具の工夫に向けた研修会実施	1回/年
④	各教科等でのタブレット端末活用を通じた授業の推進	5回/学期
⑤	高等部作業学習等を通じた地域と連携した教育活動の一層の推進	両部門3回/年
⑥	教科学習等におけるA・B部門の交流及び共同学習の実施（高等部）	3回/年

### (3) 進路指導の充実

①	キャリア教育に関する保護者満足度の向上	満足度95%以上
②	全生徒の進路希望の実現	進路実現100%
③	A・B部門（中学部・高等部）におけるインターンシップ等の充実	希望者全員実施
④	自己肯定感及び自己有用感を高める社会貢献活動の実施	全校で30回/年
⑤	キャリア教育学習会、進路講演会等実施と情報提供の充実	4回以上/年
⑥	町田市、関係機関、企業との連携の強化（各種連絡会の開催）	3回程度/年

### (4) 生活指導の充実

①	いじめの未然防止・早期発見・早期対応の徹底と計画的な研修実施	3回以上/年
②	人権や発達段階等に即した指導、共感的で見通しのもてる指導実施	満足度95%以上
③	校内の環境整備と教室の整理整頓のための環境整備日の設定	1回/月
④	スクールバス新コースの安全運行を含んだ研修会・懇談会等の実施	4回/年、事故0
⑤	運行会社との連携によるSB及び専用車両の安全管理と安全運行	事故0
⑥	教育活動全体を通じた挨拶及び返事に関する指導の推進	全教職員で実施

**(5) 特別活動・その他**

①	高等部での主権者・消費者・環境教育の充実（社会、理科、家庭等）	各3時間程度/年
②	毎月のテーマ掲示による読書活動の推進	1回/月
③	部活動の大会・発表会等への参加と安全に留意した活動徹底	部活動事故0
④	社会性や豊かな人間性を育む指導と安全指導の実施	重大事故0
⑤	高等部HRでの「SOSの出し方に関する指導」の実施	1回/学期
⑥	児童・生徒一人一人に応じた係活動、役割分担等の位置付け	一人一役以上

**(6) 安全・安心、健康・体力づくり**

①	保護者・地域と連携した防災・防犯対策及び訓練の実施	各1回/年
②	教育活動全体を通じた健康・体力づくりの推進	満足度95%
③	新校舎本格使用に係る教育環境整備と安全管理の徹底	満足度95%
④	アレルギー対応訓練、AED講習・救命救急訓練等実施	各1回以上/年
⑤	医療的ケアに関する事故の未然防止と緊急時の対応力向上	研修2回、事故0
⑥	ヒヤリハット事例の積極的な蓄積と共有を通じた未然防止の徹底	事故0

**(7) 広報、地域交流、地域支援等**

①	町田市内小・中学校（特別支援学級・教室）との連携強化	巡回10回以上/年
②	高等学校における発達障害教育支援のための訪問等の実施	担当校1回以上/年
③	町田市立学校及び野津田高校との交流推進	3回以上/年
④	就学前機関（幼稚園・保育園）との連携強化及び指導助言の実施	10回以上/年
⑤	HPの内容充実とタブレット端末活用の積極的な情報発信	各学部等お便り 学期1回以上発信
⑥	特別支援教育に関するセンター的機能の発揮	専任コーディネーター活用

**(8) 学校運営・組織体制**

①	服務事故防止研修、職員会議等による服務規律の徹底	事故0
②	校舎統合に向けたB小・中の円滑な教育活動実施の対応	本校舎訪問等実施
③	業務の平準化及びメンタルヘルス研修の実施	時間外在校時間月 平均45時間未満、 研修会1回実施
④	個人情報管理等に向けたクリーンデスク及び環境整備日設定	週1回、月1回
⑤	校舎統合に向けた適切な組織改編と役割分担	全教職員で対応
⑥	適切な予算編成及び計画的な予算執行の徹底（一需センター契約）	センター契約60%